

報道関係者各位

2025 年 7 月 24 日
阪神化成工業株式会社

【CSR】社会に学ぶ 14 歳の挑戦

製造業職場体験受入れ実施

中学生が製造工程や来客対応、性格診断、合意形成の難しさを
知るゲームなどを通して会社組織で必要な知識を学ぶ

「医薬品容器製造を基軸に、高品質の製品供給を通じて、人々の健康的な生活を支える」をビジョンに掲げる阪神グループの阪神化成工業株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役：高田 健、以下「当社」）は、2025 年 6 月 30 日～7 月 4 日の 5 日間 CSR 活動の一環として中学生 2 名の就業体験の受入れをいたしましたので報告いたします。



■富山県が実施している 14 歳の挑戦とは

富山県内の中学 2 年生が、1 週間学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加することにより、規範意識や社会性を高め、将来の生き方を考えるなど、成長期の課題を乗り越えるたくましい力を身に付けることを目的とし、1999 年からスタートしている取り組みで、全国的には文部科学省は「中学校職場体験」として広く実施されている事業の一つです。

■当社が 14 歳の挑戦を受入れた経緯

C S R 活動の一環として、地元企業の大切な役割と考えていること、また近隣(当社隣)に中学校があり、普段から近い存在にある興南中学校の生徒に当社の事を知ってもらうきっかけになればという思いで 20 年ほど前から受け入れをしております。

■14 歳の挑戦の実施概要

日時：2025 年 6 月 30 日(月)～2025 年 7 月 4 日(金) 5 日間

対象学校：富山市立興南中学校（生徒 2 名）

今回の 14 歳の挑戦では阪神化成工業の製品づくりの工程を経験してもらうことはもちろん、人事や総務部門も含め製造業にある各部門を一通り体験していただき、「製造業の中にもいろんな仕事がある」ことを知ってもらうことで視野が広がり、将来の選択肢が増えてくれればという目的で、医薬品容器の開発・計画・製造・検査・品質管理・製品出荷までの業務体験、人事では会社の取り組みについて、総務では来客対応等の接客についても体験していただきました。また体験以外にもエニアグラム(性格診断)や合意形成(コンセンサス)の難しさを知るゲームをおこない社会(会社組織)で必要な知識を学んでいただきました。

■この取組みを経て学生に期待すること

働くこと、会社や職場とはどのようなものか等、普段の学校生活では触れる機会の少ない体験をしてもらったと思います。当社での「職場体験」を通して視野が広がり、将来の選択肢が増えてくれたら良いと思います。加えて富山県の主要産業の 1 つである、「モノづくり」という物に興味を抱いてもらえると当社としては幸いです。



■会社概要

- 【社名】 阪神化成工業株式会社（阪神グループ）
【設立】 1920 年
【代表】 代表取締役 高田 健
【住所】 富山県富山市小中 163 番地
【事業内容】 プラスチック容器製造、医薬品製造業
【URL】 <https://www.hanshin-group.co.jp/>

<阪神グループ>

- 1) 阪神ホールディングス株式会社（グループ統括）
- 2) 阪神容器株式会社（医薬品容器販売）
- 3) 阪神化成工業株式会社（医薬品・医療用プラスチック容器を中心とした各種プラスチック用品の製造・販売）
- 4) ファーマパック株式会社（成形充填システムによる医薬品等の受託製造）

<阪神グループの SDGs について>

<https://www.hanshin-group.co.jp/sustainable/sdgs.html>

阪神グループは「阪神グループ S D G s 宣言」に基づき、事業活動を通じて、「商品・サービス」、「環境」、「人権・働きがい」、「地域・社会貢献」を 4 つの柱として持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



<報道関係・各種サービスに関するお問い合わせ先>

阪神化成工業株式会社

TEL：076-429-1865（携帯：070-2253-2058）E-Mail：yu-ueda@hanshin-group.co.jp

担当：上田